

注意！ 町内で不審火が連続発生

町内で不審火が、1月8日の夜から連続3件発生しています。
怪しい人物を見かけたらすぐ110番へ通報してください。

自分の家だけは大丈夫だと思わずに、放火犯に付け入られるすきを与えないようにすることが大切です。
次のことに気を付けましょう。

【放火を防ぐポイント】

- ・家の周囲を明るくする。(特に夜間、建物の周囲や駐車場は、センサーライトなどを点灯する。)
- ・家の周囲に物を置かない。
- ・物置や空き家には鍵を掛ける。
- ・ごみは収集日時などルールを守って出す。
- ・車やバイクなどのカバーは燃えにくい素材のものを使用する。
- ・隣近所など地域で声を掛け合う。



問い合わせ先 半田警察署 ☎(21)0110 半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119
防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内277)

春の火災予防運動週間

3月1日(日)～7日(土)

※ 期間中、午後8時に30秒間サイレンが鳴ります。

平成26年度 全国統一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあただよ」



冬から春へ向かうこの時季は、空気が非常に乾燥して火災が発生しやすく、また強い季節風により大火になりやすくなります。そのため、防火意識の高揚、火災発生の未然防止、火災による死傷者の減少、財産損失の防止を目的として、毎年この時季に火災予防週間を実施しています。

火災の概要

平成26年中の知多中部管内(半田市、阿久比町、武豊町、東浦町)では、83件の火災が発生しました。火災による負傷者は11人で、死者が2人です。

▽火災の種別

建物火災33件、車両火災7件、林野火災0件、その他火災43件、合計83件となっています。前年と比べると建物火災24件減、車両火災3件減、林野火災1件減、その他火災8件増となっており、合計で20件減少しています。

前年に比べて火災件数は減少しましたが、まだまだ空気の乾燥する日が続きます。火気の取り扱いには十分注意しましょう。また、寝たばこやたばこのポイ捨ては絶対にやめるとともに、灰皿には水を入れ、吸い殻をこまめに処分するようにしましょう。

▽出火の原因

放火(疑いを含む)22件、たばこ8件、火入れ6件となっています。前年と比べると放火(疑いを含む)6件増、たばこ6件減、火入れ9件減となっており、合計で9件減少しています。

▽放火を未然に防ぎましょう

出火原因の1位は放火(疑いを含む)で、前年と比べ大幅に増加しています。放火は、「放火されない」「放火させない」ことが大切です。上にある「放火を防ぐポイント」に気を付けて放火されない環境を作りましょう。

住宅用火災警報器の点検をしましょう

住宅用火災警報器は、火災を早期に発見し、火災による被害を少なくすることができますが、警報器が正常に作動するには、日頃の維持管理が大切です。

▽電池切れに注意しましょう

- ①定期的に点検ボタンまたは点検ひもで作動確認をしましょう。
 - ②「ピッピッ」と短い音が鳴ったら電池切れのサインです。電池を交換するか機器ごと交換してください。
- ※ 機器によって電池寿命が違いますので注意してください。

▽定期的に掃除をしましょう

機器内部にホコリが入ると誤作動を起こすことがあります。付着した汚れは乾いた布でふき取ってください。

▽次の場合は必ず作動確認をしましょう

- ・警報器を設置した時
- ・設置場所を変えた時
- ・掃除をした時
- ・長期留守にした時
- ・電池の交換をした時



消防本部では、住宅用火災警報器の取り付けの支援を行っていますので、下記までお問い合わせください。
※ 取り付け料金は無料です。



問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課
☎(21)1491